

長く、深く
緩和ケアに携わる

徳島県 新 / 旧瀬戸橋

日本緩和医療学会第5回 東海・北陸支部学術大会

日時
2023年**10月1日**(日)

場所
アクトシティ浜松
コンgresセンター 4F

大会長
今井 堅吾

実行委員長
森 雅紀

演題募集期間
6月21日(水)～7月21日(金)



[プログラム]

講演・対談

これからを担う世代へ伝えたいこと
—長く、深く携わる—

講師：田村 恵子
森田 達也

シンポジウム

- 地域で紡ぐ緩和ケア
—多様な地域連携で携わる—
- 希望を持ち続けるために
—最期まで携わる—
- 切れ目なくケアを届けるために
—万が一に備えて携わる—

ランチョンセミナー

講師：佐藤 哲観
御手洗幸子

日本緩和医療学会 東海・北陸支部学術大会を、10 /1(日)に静岡県浜松市で開催いたします(現地のみでオンラインはなし)。

https://www.jspm.ne.jp/meetings/branch_tokai_hokuriku/meeting_individual.html?entry_id=1121

大会のテーマは「長く、深く 緩和ケアに携わる」です。

苦しみを持つ患者さん・ご家族を支える医療者・介護者が、臨床の現場でやりがいを持って長く携わる励みになり、より深く携わっていききっかけになる大会を目指しています。

メインセッション、シンポジウムをはじめ、皆様には是非ご参加いただきたいプログラム（添付）をご用意しております。

■シンポジウムは以下の3つです。

「地域で紡ぐ緩和ケア -多様な地域連携で携わる-」(様々な地域連携、意思決定支援)

「希望を持ち続けるために -最期まで携わる-」(小児も含めて終末期の関わり)

「切れ目なくケアを届けるために -万が一に備えて携わる-」(災害時の緩和ケア)

■メインセッションとして講演・対談「これからを担う世代へ伝えたいこと -長く、深く携わる-」を予定しています。

田村恵子 先生：「ケアにワクワク、ドキドキしたい」

森田達也 先生：「ホスピス・緩和ケア黎明期のことを今になって振り返る」

どちらの先生もご高名な先生で、ためになる話や、お二人の掛け合いは拝聴する価値があると思います。

■一般演題は当院前田和秀看護師はじめ 54 演題が集まっており、すべて口演で行われます。臨床での実践から教育に至るまで幅広い演題があります。

■ランチョンセミナーあり。書籍販売も予定されています。

■現在、事前参加登録期間中ですのでお早めにお申し込み下さい。

事前：会員 3000 円、非会員 4000 円（振込、カード）

当日：会員 4000 円、非会員 5000 円（現金のみ）



表示が小さく見にくいですが「**参加登録はこちら**から」をクリックして手続きをお願いします。

■徒歩 5 分で浜松駅(会場：アクトシティ浜松コンgresセンター4、5 階)ですので、緩和医療学会会員以外の方々も是非ご参加下さい。

実行委員一同、会場でみなさまにお会いできますことを心からお待ちしております。

現時点でのプログラムは添付のファイルをご覧ください。

大会長 今井 堅吾（聖隷三方原病院 ホスピス科）

実行委員 中澤 秀雄

	第1会場 41会議室	第2会場 43+44会議室	第3会場 52会議室
9:00	開会式・大会長挨拶 8:50-9:00		
	●シンポジウム1 9:00-10:30 地域で紡ぐ緩和ケア ー多様な地域連携で携わるー 座長: 番匠 千佳子 宮崎 真一郎 演者: 山田 博英 静岡県西部でがん患者に神経ブロックを提供するための私たちの取り組み 石塚 友一 職種・場所を越えた疼痛緩和 ～薬剤師の視点から～ 尾田 優美子 地域で紡ぐ意思決定支援 ～浜松市北区意思決定支援プロジェクトの活動と、訪問看護の実践～ 安藤 しのぶ 施設での看取りをどう支えるか	口演1 9:00-9:55	一般演題: 発表6分、質疑2分
10:00			
		口演2 10:05-11:00	口演3 10:05-11:00
11:00	●シンポジウム2 10:45-12:15 希望を持ち続けるために ー最期まで携わるー 座長: 田村 恵子 森 雅紀 演者: 佐久間 由美 背中を押すタイミング ～緩和ケアチームでの取り組み～ 福田 かおり ホスピスでの取り組み ～がん終末期を支える～ 栗原 幸江 心残りのつらさを和らげ、希望を支える ～心理専門職の視点から～ 天野 功二 がんの子ども達の「家に帰りたい」を支える	口演4 11:10-12:15	口演5 11:10-12:15
12:00			
13:00	●ランチョンセミナー1 12:30-13:30 がん関連疼痛の緩和 ～薬物療法から神経ブロックまで～ 座長: 飯田 宏樹 講師: 佐藤 哲親 【共催: 塩野義製薬株式会社】	●ランチョンセミナー2 12:30-13:30 がんゲノム医療の看護について 看護職が果たす役割 座長: 加藤 亜沙代 講師: 御手洗 幸子 【共催: 中外製薬株式会社】	
14:00	●講演・対談 13:45-15:15 これからの担う世代に伝えたいこと ー長く、深く携わるー 座長: 難波 美貴 今井 堅吾 講師: 田村 恵子 ケアにワクワク、ドキドキしたい 森田 達也 ホスピス・緩和ケア黎明期のことを今になって振り返る		
15:00			
16:00	●シンポジウム3 15:30-17:00 切れ目なくケアを届けるために ー万が一に備えて携わるー 座長: 栗原 幸江 中澤 秀雄 演者: 菅野 喜久子 災害時にがん患者を支援する医療スタッフの課題 ～被災地の経験から～ 青木 茂 災害時に切れ目の無い緩和ケアを提供する為に 山岸 暁美 地域BCPのススメ ～スタッフ、そして患者・利用者のいのちや生活を守るために～ 杉井 邦好 静岡県における災害時の業事対応について	口演6 15:30-16:45	口演7 15:30-16:45
17:00	閉会式 17:00-17:15		